

# 次第

## 第6回 SusHi Tech Tokyo 2024 グローバルスタートアッププログラム実行委員会

日時：令和6年1月23日（火）14:00～15:00

場所：オンライン開催

- 1 開会（宮坂委員長より）
- 2 報告事項
  - ・ SusHi Tech Tokyo 2024 Global Startup Programの進捗状況
  - ・ Tokyo Innovation Base（TIB）の進捗状況
- 3 審議事項
  - ・ 実行委員会発注案件について
    - ①Tokyo Innovation Base施設整備等業務委託
    - ②大型ステージビジョン等の買入れ
- 4 その他
  - ・ 実行委員会活動のホームページでの掲載について
- 5 閉会（吉村副委員長より）

### （別添資料）

※本資料については、発表まで非公表（関係者限り）

資料1：Tokyo Innovation Base施設整備等業務委託仕様書（案）

資料2：大型ステージビジョン等の買入れ仕様書（案）

# 本日の出席委員

役職	カテゴリ	氏名	肩書
委員長	東京都	<small>ミヤサカ マナブ</small> 宮坂 学	東京都副知事 【出席】
副委員長	東京都	<small>ヨシムラ ケイイチ</small> 吉村 恵一	東京都スタートアップ・国際金融都市戦略室長 【出席】
委員	経済界	<small>イワムラ アリヒロ</small> 岩村 有広	(一社) 日本経済団体連合会 常務理事 【出席】
委員	経済界	<small>スガハラ アキコ</small> 菅原 晶子	(公社) 経済同友会 常務理事 【代理出席：福山様】
委員	経済界	<small>セキ サトシ</small> 関 聡司	(一社) 新経済連盟 事務局長 【代理出席：堀様】
委員	経済界	<small>コバヤシ ハルヒコ</small> 小林 治彦	東京商工会議所 常務理事 【代理出席：長嶋様】
委員	スタートアップ	<small>ゴウジ トモタカ</small> 郷治 友孝	(一社) 日本ベンチャーキャピタル協会 会長 【欠席】
委員	スタートアップ	<small>フジモト アユミ</small> 藤本 あゆみ	(一社) スタートアップエコシステム協会 代表理事 【欠席】
委員	スタートアップ	<small>ササキ ヨシノリ</small> 佐々木 喜徳	(一社) スタートアップスタジオ協会 代表理事 【出席】

# 報告事項①

## SusHi Tech Tokyo 2024 Global Startup Program進捗状況

# 主な海外イベント等でのプロモーション活動

イベント名等	都市	開催日時	概要・規模等	形式
UK Fintech Week	ロンドン カーディフ	4月17日～21日	英国各地で関連イベントが同時開催される、世界有数のフィンテックイベント。1,500人以上・50か国以上が参加。	参加
London Tech Week	ロンドン	6月12日～16日	世界のイノベーションが集まるテクノロジーカンファレンス。30,000人以上・168か国が参加。	参加
VIVA Technology	パリ	6月14日～17日	欧州最大のテックスタートアップ見本市。150,000人以上・174か国・11,400社が参加。	出展
TNW Conference	アムステルダム	6月15日～16日	欧州を代表するテクノロジーカンファレンス。10,000人以上が参加。220社以上のスタートアップが展示。	登壇
TECHSAUCE GLOBAL SUMMIT	バンコク	8月16日～17日	アジア最大級のスタートアップ・テック関連イベント。来場者15,000人以上・50か国以上が参加。150社以上が出展。	出展
DISRUPT	サンフランシスコ	9月19日～21日	米国テックメディア、テック・クランチ開催の大型スタートアップイベント。約12,000人が参加。200社が出展。	参加
FinCity.Tokyo Global Forum	ニューヨーク	10月19日	在米資産運用業者・Fintech企業に「国際金融都市・東京」をPRするイベント。約130名が会場参加。	登壇
SWITCH (Singapore Week of Innovation&Technology)	シンガポール	10月31日～11月3日	Enterprise Singaporeが主催する大型イノベーションイベント。参加者9,000人以上・300社	参加
Smart City Expo World Congress	バルセロナ	11月7日～9日	社会課題のソリューションを提案する企業・団体が参加する、世界最大級のスマートシティをテーマとしたイベント。20,402人・134か国・853社	出展
Singapore Fintech Festival	シンガポール	11月15日～17日	世界最大級のフィンテック向け展示会。62,000人以上・115か国、国・企業等570以上が参加。	出展同行
Web summit	リスボン	11月13日～16日	世界最大級のテクノロジーカンファレンス。71,000人以上・160か国以上・2,300社が参加。	出展
SLUSH	ヘルシンキ	11月30日～12月1日	北欧最大級のスタートアップイベント。参加者12,000人以上（投資家2,600人以上）・4,600社以上	出展
CES	ラスベガス	1月9日～12日	世界最大規模のテクノロジー見本市。約130,000人以上が来場、約1,000社以上のスタートアップが参加。	出展
Invest Tokyo 2024 in NYC	ニューヨーク	1月16日	米企業の東京進出を促進するイベント。約100名が会場参加。	東京都主催イベント
Tokyo-London Financial Seminar	ロンドン	1月31日	英国シティとのMoUに基づき英金融系企業の東京進出を促進するイベント。約100名が会場参加。	東京都主催イベント



# プロモーションの様子

Tech Sauce(バンコク)



Viva Technology(パリ)



Slush(ヘルシンキ)



Viva Technology(パリ)



Viva Technology(パリ)



Slush(ヘルシンキ)



Slushサイドイベント(ヘルシンキ)

# Global Startup Program ブース出展状況

出展者		目標	前回	応募・調整状況 (R6.1.17現在)
スタートアップ		出展 400社	328	513社 (国内 229 海外 284) ※ 43の国・地域
国・都市	海外	40以上の 国・都市等	36	<b>&lt;新たに国・地域別のパビリオンを設置&gt;</b> フランス、イスラエル、スイス、台湾が確定 他に4つの国・地域と調整中  <b>&lt;都市&amp;SU 出展&gt;</b> シンガポール、北京、パリ、イギリス、タイ、 バイエルン州等、11の国や都市が確定 他に28の国・都市と調整中
	国内			<b>&lt;新たにオールジャパンの展示エリアを設置&gt;</b> ◆全国のスタートアップ拠点（札幌、名古屋 圏、京阪神等）と出展調整中  ◆東京ブース（金融賞、キングサーモン、 スマートシティ、東京コンソーシアム等）
協賛企業		15社 (2億)	11 (0.7)	<b>&lt;現時点で14社見込み（約1億円）&gt;</b>
その他		-	-	新たに学生パビリオン、VCパビリオンを 設置予定

SU・都市個別ブース



国・地域別パビリオン



協賛企業パビリオン



# Global Startup Program ピッチコンテスト等状況

項目	目標	前回	応募・調整状況 (R6.1.17現在)
ピッチコンテスト	350社以上	338	<b>474社 (国内 210 海外 264)</b> ※ 42の国・地域 事前審査員 (CIC、Plug and play、500Global、Techstars、Alchemist、East Ventures) により 審査中
パートナーイベント (前後2週間程度の間 に実施される関連イベント)	30件以上	29	<b>23件 (前向き検討中を含めた現時点見込み)</b> Enterprise Singapore、Startup Taiwan、 住友不動産×Nordic Ninja、経団連Startup Summit、 Startup EXPO (Sansan) など
アンバサダー (広報PR等にご協力 いただく関係団体)	100社以上	75	<b>129社 (国内 79 海外50)</b> ICEX (スペイン貿易投資庁)、Swissnex、 CIC Tokyo、InvestHK (香港投資推進局)、 ANRI、IVS など

# Global Startup Program プログラムの検討状況

- 現時点で20名超の登壇者が決定
- 2月中旬頃に登壇者情報、出展スタートアップ、出展国・都市、パートナーイベント等の情報を更新
- プログラムのオープニング/クロージングでは、小池知事によるスピーチを予定

## 未来の都市を構想する

※ 下線は登壇決定者。テーマや内容の詳細は調整中

### ■ 都市の未来（リアルとデジタルの融合）

- ✓ Janette Sadik-Khan  
(ニューヨーク市 元交通局長)
- ✓ John Hanke (ポケモンGO開発者)
- ✓ 重松 健 (建築家)
- ✓ 久多良木 健 (プレイステーション開発者) ほか

### ■ 若者が描く都市の未来とイノベーション

- ✓ Peter Vesterbacka ほか  
(Slush創業メンバー)

### ■ 最先端の未来都市づくり

- ✓ Mansoor Hanif  
(サウジ未来都市プロジェクトNEOM)
- ✓ 平山雄太 (IDEAPOST CEO) ほか

### ■ 「起業家の半分が女性だったら

#### この世界はどんな風になるの？」(DEI)

- ✓ 遠藤祐子 (MASHING UP編集長) \*
- ✓ 井上加奈子 (NEXT BLUE)
- ✓ Leanne Robers (SHE LOVES TECH)
- ✓ 岩井エリカ (ソレクティブ)

### ■ IVS連携セッション

- (多様性、AI・学び等のテーマで調整中)
- ✓ 若宮正子 (IT エバンジェリスト) ほか

### ■ 都市の強靱化～次の100年を見据えたアプローチ

- ✓ 渡邊英徳 (東京大学教授)
- ✓ キーウ スマートシティ担当者 ほか

### ■ 能登半島地震への対応と教訓

※ 内容検討中



# Global Startup Program プログラムの検討状況

## テクノロジーの未来を語る

※ 下線は登壇決定者。テーマや内容の詳細は調整中

### ■ 世界が注目する炭素回収技術のフロンティア

- ✓ Joanna klitzke (Frontier) \*
- ✓ 滝川晃史 (三菱商事)
- ✓ James Burbridge (Carbon Direct)
- ✓ Susan Su (Toba Capital)

### ■ Web3が実現するDAO社会の先進事例と可能性

- ✓ 渡辺創太 (Astar Network 代表)
- ✓ Whiplus Wang (IVS Crypto 代表) ほか

### ■ AI時代のライフスタイルを実現する Disruptive Technology

- ✓ Jen Carter (Google)
- ✓ Tiago Ramalho (Recrusive CEO) ほか

### ■ 都市のモビリティの未来

～ 自動運転・ライドシェアによるインパクト

- ✓ Haojun Wang (Pony.ai CFO) \*
- ✓ 杉本直樹 (Honda Innovations CEO)
- ✓ 三好航 (TIER IV CSO) \*
- ✓ 木村将之 (DTVS COO)

### ■ おいしいフードテック

- ✓ 古賀大貴 (Oishii Farm CEO)
- ✓ 成田悠輔 (イエール大学 AP) ほか

### ■ テクノロジーで変える東京の未来 (テーマ調整中)

- ✓ 孫泰蔵 (Mistletoe Founder) ほか

### ■ クリーンテックの今

- (グリーン、Climate Tech 等)
- ✓ 宗原智策 (Nordic Ninja) ほか

# Global Startup Program プログラムの検討状況

## スタートアップを育む

※ 下線は登壇決定者。テーマや内容の詳細は調整中

### ■ 大企業とスタートアップの共創

- ✓ 新浪剛史 (サントリーHD社長)
- ✓ Adi Ignatius (Harvard BR編集長)

### ■ グローバルVCと日本のエコシステム接続

- ✓ John Victor Roos  
(Geodesic Capital、元駐日大使)
- ✓ 佐々木陽介  
(Softbank Vision Fund) (ほか)

### ■ スタートアップ5か年計画達成 に向けた官民の協働

- ✓ 南場智子 (DeNA CEO) (ほか)

### ■ 社会課題の解決と経済成長の両立

～インパクトスタートアップへの期待

- ✓ 星直人 (インパクトSU協会)
- ✓ 米良はるか (READYFOR CEO) (ほか)

### ■ アジアのスタートアップエコシステム

- ✓ Oranuch Lerdsuwankij (Techsauce)
- ✓ 足立幸太郎氏 (TechShake)
- ✓ Allen John Ku (Startup Island TAIWAN) (ほか)

### ■ 北欧の先進都市フィンランド

～エスポー市や大学発ベンチャーの取組

- ✓ Harri Paananen  
(エスポー市経済開発担当)
- ✓ VTTフィンランド技術研究所担当者
- ✓ Aalto大学担当者 (ほか)

### ■ 世界のフラッグシップ拠点ディスカッション

～インキュベーションHubへの期待「異次元のSU支援」に向けて

- ✓ Marwan Elfitesse (Station F)
- ✓ Sarita Runeberg (Maria 01)
- ✓ Benjamin Tee (Block 71) (ほか)

### ■ アジアフォーカス

～東洋起点のインパクト投資拡大の布石

- ✓ Ronald Cohen (GSG会長)
- ✓ 渋谷健 (GSG国内諮問委員会委員長) (ほか)

### ■ 資産運用立国実現に向けた日本市場の可能性

- ✓ 松尾一輝 (EX-Fusion CEO) (ほか)

### ■ 中東から見た日本のポテンシャル

- ✓ James Socas (インベストコープ)  
(ほか)

# 学生チーム（ITAMAE）による企画・運営について

- 次世代を担う若者（学生）が主体となり、セッション、パビリオン、サイドイベントを企画・運営
- 学生チームは、その役割に応じ以下に分類の上、それぞれ公募（総勢200名程度を予定）
  - コアメンバー：セッション、パビリオン等の企画を実施（11月から17名で始動）
  - チームリード：コアメンバーによる企画サポート、ボランティア統括サポートを実施
  - ボランティア：チームリードの指示のもと、当日の運営を実施
- 学生たちが自ら議論し、チーム名を  
 “ITAMAE”（I-nnovative T-echhnology A-cademic MAE-stro）に決定

## （セッションテーマ案）

衣食住、アントレプレナーシップ など

## （パビリオン）

ミニセッションやピッチの実施も含め検討中

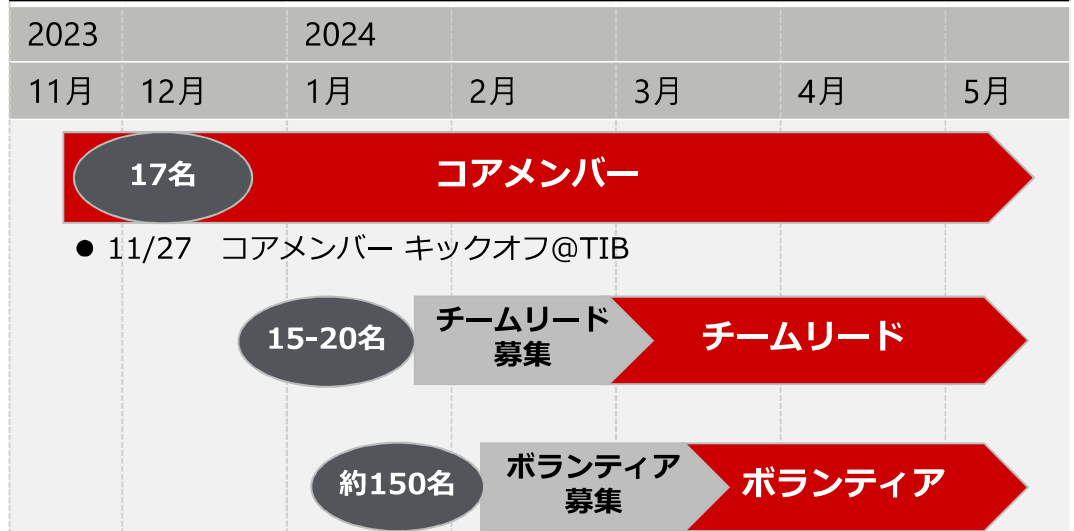
## （サイドイベント）

学生などが気軽に参加でき、本番イベントへの参加につなげるイベントを検討中



コアメンバー

## <スケジュール>



# 機運醸成イベント企画（案）

- 協賛社やメディア向けにSusHi Tech Tokyo開催に向けた機運醸成のためのイベントを実施
- 本イベントに合わせて、登壇者情報などを発表予定

**【日時・会場】** 2月14日(水)18:00~20:00(予定)  
**【会場】** Tokyo Innovation Base  
**【参加者】** メディア、イベント関係者100名程度  
**【内容】** メディア向け発表会、関係者ピッチ  
ネットワーキングなど





# 会場デザイン

Sushi Tech  
TOKYO  
2024



May 15 – 16, 2024 東京ビッグサイト

## Tokyo Big Sight

Visual theme ビジュアルテーマ

## Catalyst for Change

～変革の触媒～



SUN  
EFFECTS

# 会場デザイン





# 会場デザイン



# 会場デザイン

レイアウト - 全体



## Layout



# 会場デザイン





# 会場デザイン

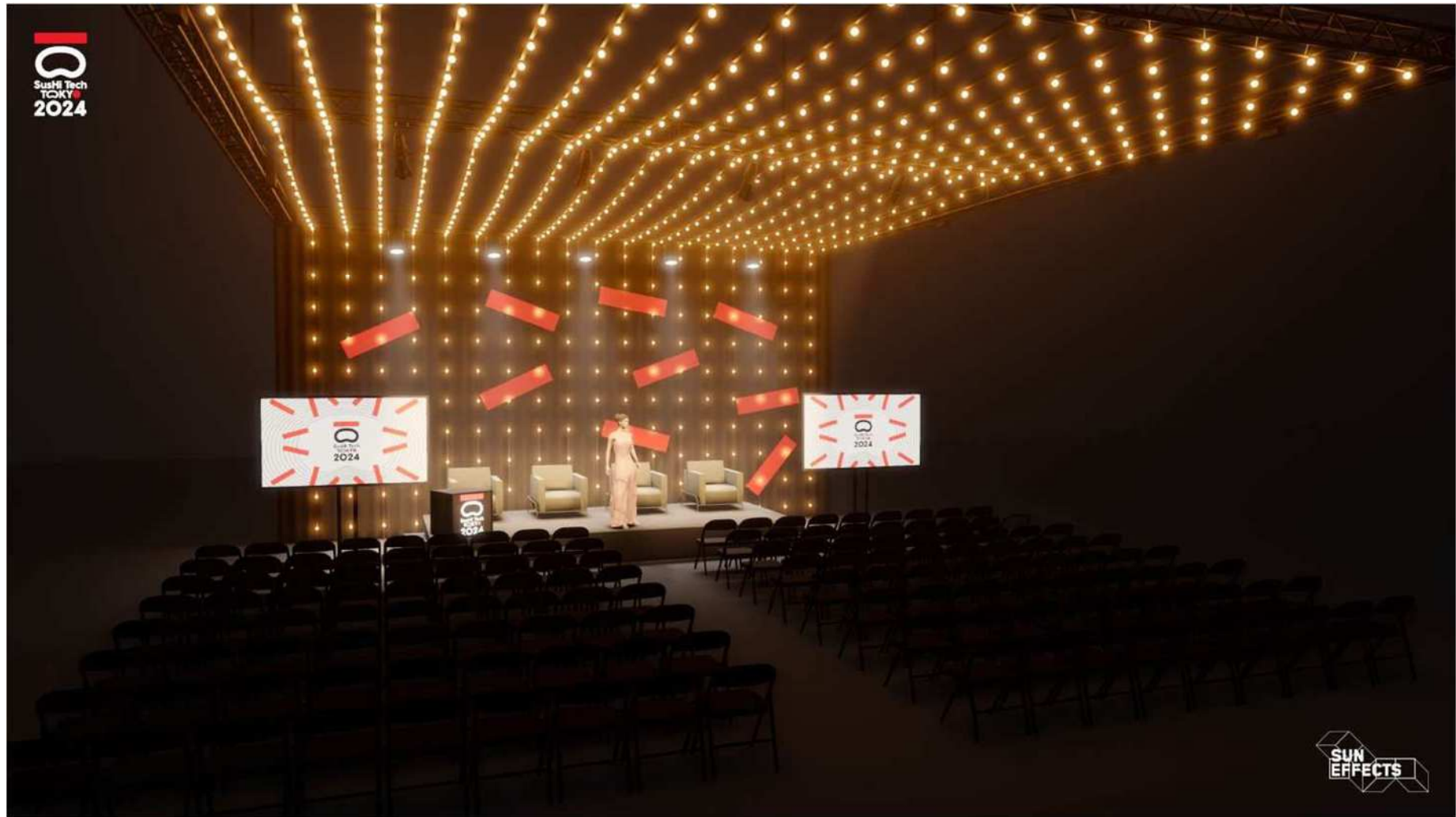


# 会場デザイン





# 会場デザイン





# 会場デザイン



## 報告事項②

# Tokyo Innovation Base (TIB) の 進捗状況

# TiB キックオフイベント

日時：2023年11月27日（月）

13時～開場

**13時30分～14時30分 TiBキックオフイベント**

15時～18時30分 エコシステムサミット

場所：Tokyo Innovation Base 2階

参加者 約820名



〈Tokyo Innovation Base〉



メディア露出一覧

	露出数
TV	4
紙	10
WEB	86
総計	100

# TIBの今後の展開予定

令和5年 11月27日	<b>○TIBプレオープン</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・キックオフイベント開催</li><li>・TIB公式HPの開設</li></ul>
5	<ul style="list-style-type: none"><li>・週2～3回程度のスタートアップ関連イベントを開催</li><li>・イベント開催時のみ開館</li></ul>
令和6年 2月15日	<b>○ TIB常時開館開始</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・イベント開催時以外も開館（10時～22時、土日含む）</li><li>・利用者情報の収集と入退館管理を開始（試行）</li><li>・コンシェルジュによるスタートアップ相談対応開始</li><li>・共創ワークスペースにおけるスタートアップ及びスタートアップ関係者の交流</li><li>・スタートアップ関連イベント・支援プログラムの随時開催 （一部は東京都が企画・運営（学生向けイベント等））</li><li>・スタートアップ製品の試験導入開始（選定のための定期的なピッチを開催） 等</li></ul>
5月中旬	<b>○ SusHi Tech Tokyo 2024（グローバル・スタートアップ・プログラム）</b> <b>○ TIB本格オープン</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・さらなる設備の拡充（ステージビジョン、ローカル5G、フォンブース、サイネージ 等）</li><li>・エコシステムプレイヤーの交流エリア（3階）</li><li>・FAB（デジタルものづくり）、SHOP（テストマーケティング）（仮称）の開設</li></ul>

# スターティングメンバーとの協働事業一覧

○ プロジェクトベースでチームを結成し、5月のTIB本オープンをターゲットに実施内容を具体化していく

“キーワード”	プロジェクト	取組（プロジェクトチーム内で検討中）
GLOBAL	DAY ONE Global Base PJ	海外拠点とDay Oneでつながるネットワーク構築
	TIB英語力向上PJ	TIBメンバーの英語力向上に向けたレッスン等の企画・実施
Growth	悩み解決 PJ～民間・投資家～	スタートアップがワンストップで民間企業や投資家に連絡・連携する仕掛けづくり
	悩み解決PJ～アカデミア・行政～	スタートアップがワンストップで大学・研究機関や行政機関に連絡・連携する仕掛けづくり
	アントレ+SU・学生集めるPJ	アントレプレナーシップの育成を進め、スタートアップや学生の“たまり場”としていく活動
Collabo-ration	SUサービス導入PJ	月1回ピッチイベント開催等を通し、TIBでファーストカスタマーを実現
	事業会社ネットワークPJ	オープンイノベーション等を進める事業会社のネットワークを構築
CONNECT	SusHi Bar (拠点連携) PJ	SusHi Barのコンセプトの下、スタートアップを支援する拠点を連携させる取組等を企画・実施
	イベントアレンジ PJ	同業他社や異業種合同など、TIBならではのイベントを調整
	TIBプロモーションPJ	スタートアップとメディアを繋げる取組を企画・実施

# TIBにおけるイベント・プログラムの実施について

- 民間事業者と連携し「TIB 4つのキーワード」に則した、オープンなイベント・セミナー・交流会等を実施。

## TIB 4つのキーワード



- イベントの実施主体であるTIBパートナーの応募が141団体（1/15時点）
- 3月末までに、合計57イベント（計画動員数約8,000人）を予定（1/15時点） ※平日はほぼ毎日

➡ イベントを次々に開催することを通じ、様々なプレイヤーがTIBで交わりあう場の形成は着実に進展

## これまで実施した主なイベント（11～12月）15件

日付	イベント名	主催	人数
11/27(月)	TIBキックオフ	東京都	820
12/ 4(月)	TOKYO IDEATION JAM	スタートアップ等交流イベント推進会議	140
12/ 7(木)	STARTUP DB Hub	フォースタートアップス	約100(確認中)
12/ 9(土)	Blochchain Hackathon 2023	Hongo web3 valley	35
12/10(日)	G-1 スタートアップグランプリ	Milk.	約100(確認中)
12/11(月)	東京コンソーシアム バイオイベント	東京コンソーシアム	約150(確認中)
12/14(木)	English Pitch Bootcamp Vol.2	Statup Lady	約50(確認中)
12/16(土)	Tokyo Startup Gateway アクセライベント	東京都	40
12/16,17	Amateur Business Contest 2023	Business Contest KING 実行委員会	約120(確認中)
12/19(火)	Startup Culture Lab	エコシステム協会	約50(確認中)
12/21(木)	Be Smart Tokyoプロジェクト CIC 中間発表	東京都	約50(確認中)
12/22(金)	Youth Meetup Event	フォースタートアップス	約100(確認中)
	UwT 第4回セミナー	東京都	約50(確認中)
12/26(火)	知事と高校生の語る会	東京都	10
12/27(水)	発足記念イベント	資源循環協議会	300

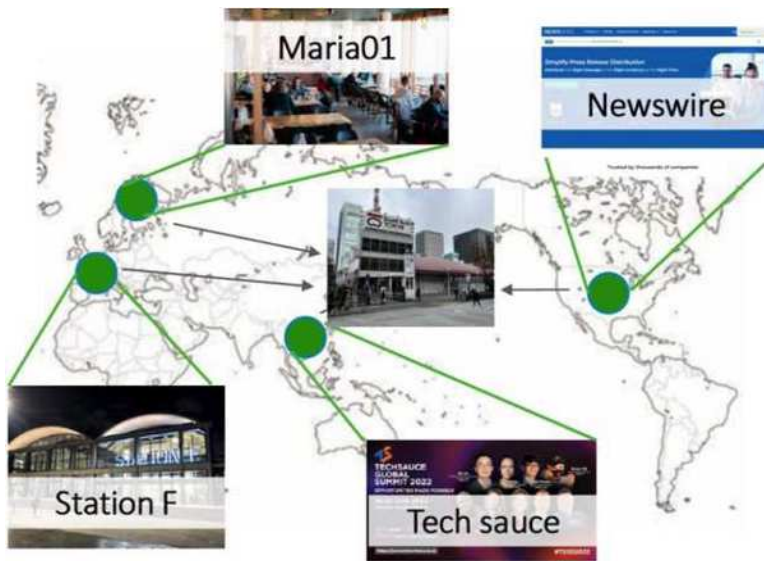


# TIBの今後のプロモーション展開について

- 国内向けとしては、駅広告を中心とするマス広告により認知を獲得すると同時に、新聞・雑誌、Webなどのターゲティング広告による価値訴求を図る
- 国外向けとしては、スタートアップ関係者の集まる地域や施設へ向け、コミュニティ、メディア・プレスリリース、SNSを用いて関心を獲得する

## メディア・プレスリリース／コミュニティ連携

- ・ Newswire
- ・ e27
- ・ Tech in Asia 他



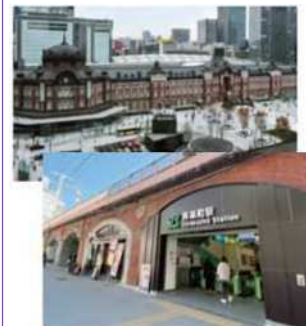
## 雑誌広告・新聞広告

- ・ 日経電子版
- ・ 週刊プレジデント
- ・ 週刊東洋経済 他



## 交通広告

- ・ 東京駅
- ・ 有楽町駅



## 動画広告

- ・ タクシー広告
- ・ Youtube、Google広告



世界から集まる  
挑戦者を応援しよう

## SNS運用

- ・ イベント情報を中心に投稿





# 審議事項

実行委員会発注案件について

# Tokyo Innovation Base施設整備等業務委託

令和6年5月の本格オープンに向け、TIB 3階にワークスペース、ラウンジ、打合せスペース、常駐者用スペース、受付コーナーなどの施設整備を実施し、スタートアップ支援者等が交流を図る空間を構築する。また、施設の1、2階においても案内サインや什器などを設置し、スタートアップやその関係者がより利用しやすく、交流しやすい環境を整備する。

## 1 委託概要

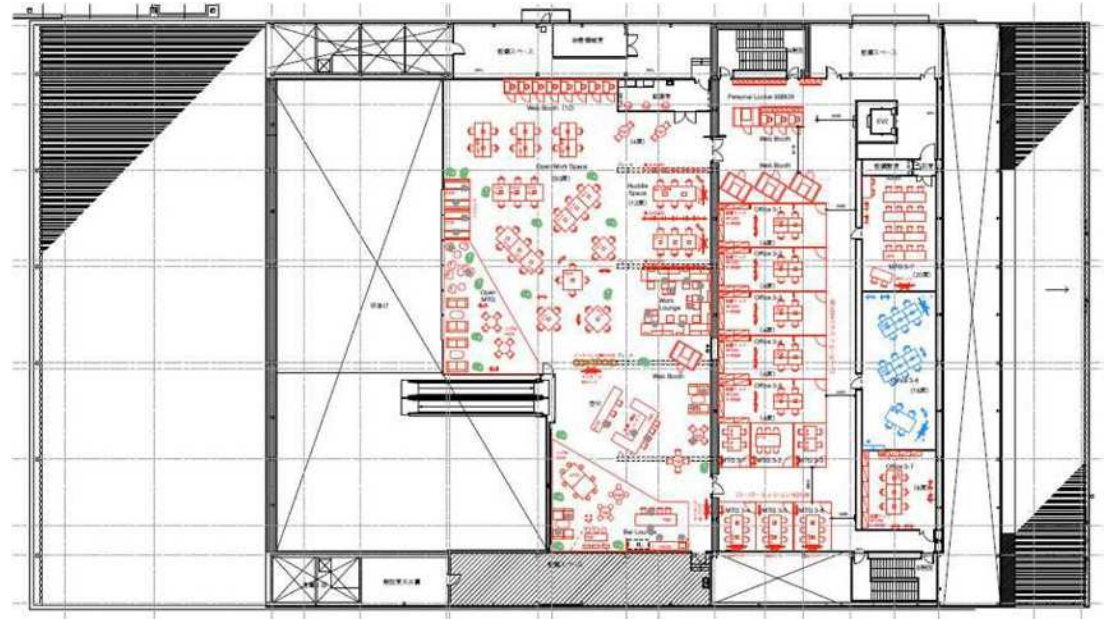
- (1) 委託件名：Tokyo Innovation Base施設整備等業務委託  
(1月下旬に公募開始予定：準備契約)
- (2) 発注方式：競争入札方式
- (3) 委託期間：令和6年5月31日まで  
(施設整備については令和6年5月13日まで)
- (4) 概算額： 円
- (5) 仕様書：事前送付資料（資料1）参照

## 2 今後の予定

- 1月下旬：公示
- 1月末頃：業者指名
- 2月中旬：開札
- 4月1日：契約

## 3 委託内容について

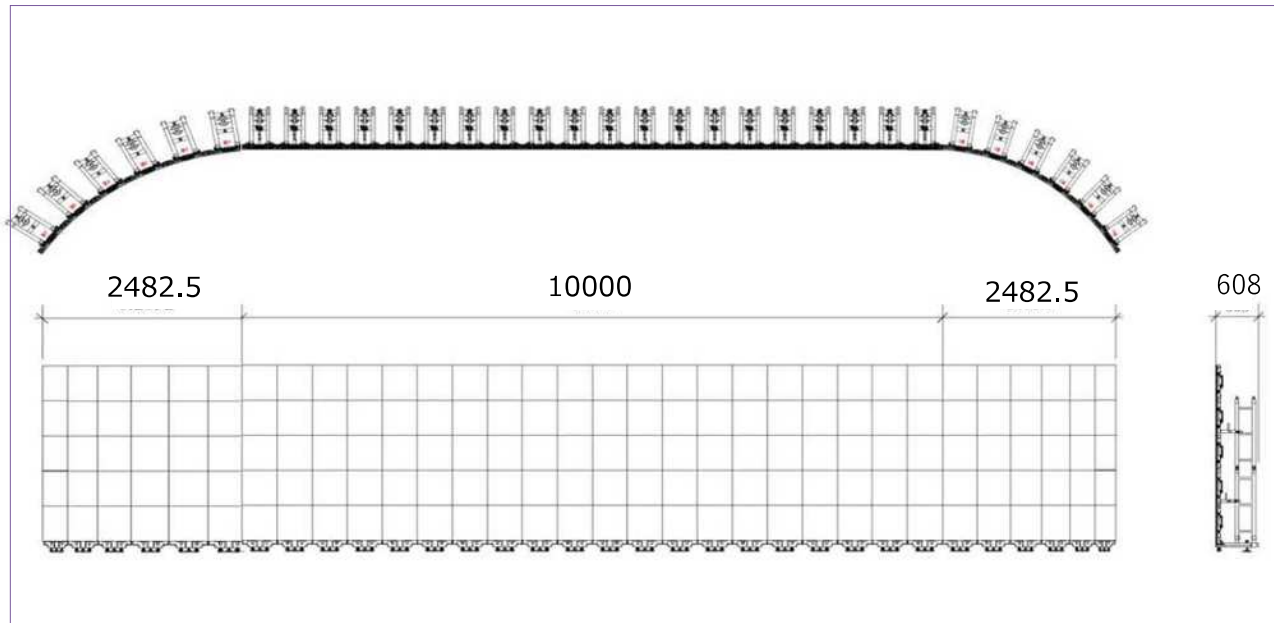
- 1階：○サイン、什器などの整備
- 2階：○サイン、Webブース、什器などの整備
- 3階：○内装、電源、造作家具、パーテーション、ディスプレイ、サイン、Webブース、什器などの整備



# 大型ステージビジョン等の買入れ

OTIBをグローバルイベントを開催できる会場とするために、海外イベントで使われることが多いLEDモニターを導入  
○世界的なスタートアップのCXOクラスのTEDスタイルのプレゼン、スタートアップによるアクセラレーションプログラムのデモデイ等での活用を想定

OLEDモニターのイメージ



○設置予定場所 (STAGE)



○設置イメージ (キックオフイベント)



# 大型ステージビジョン等の買入れ

## 1 調達概要

- (1) 件名：大型ステージビジョン等の買入れ  
(1月下旬に公募開始予定：準備契約)
- (2) 発注方式：競争入札方式
- (3) 納入期限：令和6年5月13日
- (4) 概算額： 円
- (5) 仕様書：事前送付資料（資料2）参照



組みあがりサイズ：縦約3m×横約15m

## 2 今後の予定

- 1月下旬：公示
- 1月末頃：業者指名
- 2月中旬：開札
- 4月1日：契約



## 3 調達内容について

- LEDユニット（保守含む）、制御ユニット
- 映像・音響機器関連（外部PCからの入力用）
- 制御機器関連

海外イベントでのLEDモニター利用例

## 実行委員会の今後の審議事項

1月23日	○第6回 実行委員会開催 実行委員会発注案件について審議（TIB施設整備等業務委託、大型ステージビジョン等の買入れ）
1月24日	○契約管理委員会 第6回実行委員会での発注案件について契約実施前審査
2月9日	○契約管理委員会 第6回実行委員会発注案件について契約手続前審査
2月15日	○ TIB常時開館開始
3月4日	○第7回 実行委員会開催 実行委員会発注案件について審議 （R6年度TIB運営等業務委託（4月-6月）、SusHi Tech Tokyo 2024（グローバル・スタートアップ・プログラム） 開催委託（4月-6月））
3月6日	○契約管理委員会 第7回実行委員会発注案件について契約実施前審査
3月19日	○第8回 実行委員会開催 第7回実行委員会発注案件の相手方決定について審議 東京都とのR6年度協定の締結について（予算・事業計画等）
3月22日	○契約管理委員会 第7回実行委員会発注案件について契約手続前審査
5月中旬	○ SusHi Tech Tokyo 2024（グローバル・スタートアップ・プログラム） ○ TIB本格オープン

※日程は仮置き

**その他**

**実行委員会活動のホームページでの  
掲載について**

# 実行委員会活動のホームページでの掲載について

○東京都HP上に実行委員会専用のページを開設し、実行委員会の活動状況について適切に公表する。

開設予定時期：2月上旬から順次公開

## 【掲載内容】

### 1 実行委員会について

- ・ 委員名簿
- ・ 関連規程
- ・ 委員会資料
- ・ 議事要旨

### 2 契約管理委員会について

- ・ 関連規程
- ・ 委員会資料
- ・ 議事要旨
- ・ 入札経過情報

### 3 決算・監査情報

## 【レイアウトイメージ】

東京2025世界陸上競技選手権大会に係る「契約・調達管理会議」の設置について

2024年1月10日

東京2025世界陸上競技選手権大会の準備、運営を実施するに当たり、東京都、公益財団法人日本陸上競技連盟及び一般財団法人東京2025世界陸上財団の三者共同で「契約・調達管理会議」を設置しました。

「契約・調達管理会議」では、本大会における買入れ、請負その他の契約の手續等の公正性、公平性及び透明性を担保するために、予算執行及び契約調達事務の厳正な確認を実施します。

なお、契約案件を含む会議資料及び議事要旨については、契約締結後に公表予定です。

- PDF 設置要領
- PDF 委員名簿

2024年1月10日（水）開催 第8回契約・調達管理会議

- PDF 次議
- 会議資料
- 議事要旨

※会議資料及び議事要旨につきましては、後日公表いたします。

2023年12月6日（水）開催 第7回契約・調達管理会議

- PDF 次議

※スポーツTOKYOインフォメーションHP

入札（見積）経過情報

令和5年度入札実施分

物品等（令和5年度分）

- 【電子入札案件】002 第11回グローバル・コミュニケーション・プログラム（GCP）飛行手配業務委託
- 【電子入札案件】003 東京都立大学南九段キャンパス校野帳本籍の基盤転換の委託
- 【電子入札案件】004 夏季集中特別講義実施に係る運営等支援業務委託（概算契約）
- 【電子入札・特定調達案件】006 東京都立大学（日野キャンパス）で使用するカシスの発給（単発契約）（長期継続契約）
- 【電子入札案件】008 アイデア対決・全道高等専門学校ロボットコンテスト2023 関東甲信越地区大会の運営業務委託
- 【電子入札・特定調達案件】009 東京都立大学次期図書館システム ハードウェア等の借入れ（長期継続契約）
- 【電子入札案件】010 機関設備部品の買入れ（R3）（その他）
- 【電子入札案件】011 東京都立大学（日野キャンパス）6号館共用スペース機器の買入れ
- 【電子入札・特定調達案件】022 東京都立大学（南六甲キャンパス）貸出用ノートパソコン、TALL教室機、ソフトウェア等の借入れ（長期継続契約）
- 【電子入札・特定調達案件】023 物理特性測定システム一式の買入れ
- 【電子入札・特定調達案件】024 図書館運営システムクラウドサービス構築構築及び借入れ委託（長期継続契約）
- 【電子入札案件】026 令和5年度研究実験室の作業環境測定業務委託
- 【電子入札案件】028 Microsoft Education A5利用に伴うシステム設計業務委託
- 【電子入札案件】029 令和5年度東京都立大学プレミアム・カレッジに係る包括的広報等委託
- 【電子入札案件】031 東京都立大学法人環境報告書2023作成業務委託
- 【電子入札案件】036 東京都立農業技術高等専門学校 ネットワーク装置システムの購入
- 【電子入札案件】037 東京都立大学（荒川キャンパス）X線発生装置の購入
- 【電子入札・特定調達案件】042 日野キャンパス（実験共用センター）授業機器の借入れ（長期継続契約）
- 【電子入札案件】044 タンバク製分取精製装置の購入
- 【電子入札案件】045 グローバル教育講座特別編（駐日大使による対談）の企画運営等支援業務委託（概算契約）

※東京都公立大学法人HP

※公表資料上、**契約に係る厳格管理情報**（予定価格、契約目途額の算出方法、参考見積、企画提案書等）、**契約管理委員会委員名**等は今後の契約の適正性を担保するため非公開とする。なお、議事要旨については各委員の事前確認を経ることとする。



## 仕様書

### 1. 件名

Tokyo Innovation Base 施設整備等業務委託

### 2. 事業の目的

「Tokyo Innovation Base」(以下、TIB とする)は、国内外からスタートアップに関わる様々な団体を集め、スタートアップへの重点的な支援を提供する一大拠点となるものである。アーリー以前を中心とするスタートアップや VC、大学などの幅広いステークホルダーの関心を惹きつけ、彼らと協働しスタートアップ関係者を繋ぐ結節点とするべく TIB を整備していく必要がある。

本委託では、令和6年5月の本格オープンに向け、TIB 3階にワークスペース、ラウンジ、打合せスペース、常駐者用スペース、受付コーナーなどの施設整備を実施し、スタートアップ支援者等が交流を図る空間を構築する。また、施設の1、2階においても案内サインや什器などを設置し、スタートアップやその関係者がより利用しやすく、交流しやすい環境を整備するための業務を委託するものである。

なお、本委託で整備する施設の概要及び整備内容は以下のとおりである。

#### (1) 整備する施設の概要

##### ① ワークスペース

アクセラレーターや VC、スタートアップ支援拠点運営者等、スタートアップエコシステムを形成するプレイヤーが集い、交流するスペース

##### ② アクセラレーター等の常駐スペース

TIB において2~20名程度のアクセラレーターが常駐し、アクセラプログラム等を提供することを想定し、日々のミーティングやメンタリング等を実施可能なスペース

##### ③ ラウンジコーナー

TIB ユーザーが休憩したり、くつろげるような設備や備品のあるコーナー

##### ④ 受付コーナー

TIB ユーザーが施設案内や必要な情報を得ることができるコーナー

##### ⑤ その他

職員、スタッフ及び関係者が打合せ等をするスペース

#### (2) 整備内容

##### ① 内装整備

##### ② 電気設備整備

##### ③ 施設サイン整備

##### ④ 造作家具整備

##### ⑤ 什器・家具整備

##### ⑥ ローパーティション整備



- ⑦ Web ブース整備
- ⑧ AV 設備・デジタルサイネージ整備
- ⑨ 植栽整備
- ⑩ 整備に係るその他業務

### 3. 契約期間

契約確定の日の翌日から令和6年5月31日まで

ただし、施設整備については令和6年5月13日までに完了させ、成果物を上記期間内までに納品すること。

### 4. 履行場所

SusHi Tech Square（東京都千代田区丸の内三丁目8番3号）

※「SusHi Tech Tokyo 2024 スタートアッププログラム 実行委員会」（以下、「実行委員会」という。）が指定する場所

### 5. TIB 施設整備等業務

#### （1）施設整備

「内装設計資料及び什器等選定資料」（以下、「設計資料」という）に基づき、内装や什器整備等を実施する。

- ① 設計資料に記載された規格・仕様と同等以上の規格・仕様を有する仕上材、什器等を選定すること。
- ② 設計資料に記載された仕上材、什器等は、選定する際の参考として例示するものであり、指定するものではない。
- ③ 整備する仕上材、什器等は新品であること。
- ④ 例示する以外の什器等を採用しようとするときは、カタログの該当部分など、採用しようとする仕上材、什器等が仕様内容を満たしているか確認できる資料を実行委員会に提出すること。

#### （2）施設整備に係るその他業務

##### ① 整備内容の管理

「5.（1）施設整備」における設計資料に準拠した施設整備の現場管理、工程管理を実施するとともに、仮設計画等の計画書を作成し、実行委員会へ提出すること。

また、本施設は令和5年11月にプレオープンしており、一部内装・什器等の整備を行なっている。そのため、本委託の実施にあたっては、設計資料に基づき、既設された内装仕上・設備・什器等と、本委託で整備する内装仕上・什器等の整備内容に不整合が生じないように、以下を実施すること。

1. 内装(クロスや塗装等)や造作家具の(カウンターやベンチ、バースペース)仕上げ材について、色見本やサンプル等を実行委員会に提出し、承諾を得ること。
2. 調達する什器等についてはリストを作成し、実行委員会へ提示し承諾を得ること。
3. 設計資料の記載内容が実施困難な場合には、実行委員会と整備内容を協議すること。

## ② 諸官庁等協議

本委託の該当エリアについては、建築基準法上の事務所用途に該当する点に留意する。個室・Webブース等の新設に伴う防災設備等の設置にあたっては、諸官庁等との協議・届出を行い、施設整備完了時期が遅れないように全体スケジュールを鑑みながら実施すること。また、その他、必要に応じ諸官庁協議・届出を実施し、議事録等を提出すること。

## ③ 作業時間の調整

本施設は令和6年2月以降、2階イベントスペースを10時から22時まで常時閉館することを予定しており、作業時間帯等については以下のとおりとする。

2階については、作業及び搬出入等は22時30分から翌日9時30分まで(準備、清掃、後片付け、撤収を含む。)とする。

3階については、閉館時間内の作業も実施できる。ただし、著しい騒音や粉塵、臭気等が発生する作業、搬出入等は2階と同様とする。

## ④ 搬出入計画の作成

本委託の設計資料に基づき、EVサイズ等を考慮しながら搬出入計画を作成し、実行員会に提出すること。

## ⑤ 施設内の養生の実施

搬出入経路については、EVカゴ内を含め養生を行うこと。また、作業に応じて施設内にも養生しながら作業にあたること。なお、2階については常時閉館でのイベント実施を考慮した養生を行い、イベント内容によっては都度撤去再設置が発生するものとする。

## ⑥ その他実行委員会又は受託者が必要とする事項

# 6. 実施計画及び定期報告等

## (1) 実施計画の策定

- ① 本委託の実施に際し、受託者は施設整備着手の原則1週間前までに実施計画を策定し、実行委員会の承認を得ること。
- ② 受託者は実施計画の内容を変更しようとするときは、変更した実施計画を提出し、実行委員会の承認を得ること。

- (2) 連絡体制 実行委員会への連絡体制を整備し、各種報告業務の遂行に当たっては速やかに処理すること。
- (3) 定期報告
  - ① 本委託業務の進捗や状況を定期的に実行委員会に報告すること（週1回程度）。
  - ② 定期報告の際には、以下の内容に係る報告書を作成の上、実行委員会に提出すること（週1回程度）。
- ア 受託者からの提案事項（随時）

本委託業務の契約条件の範囲内において、改善すべき点等がある場合は、その解決策を含め、実行委員会に提案すること。
- イ その他実行委員会又は受託者が必要とする事項（随時）

## 7. 成果物

- (1) 委託業務報告書
  - ① 「6. (3) 定期報告」で報告した内容等を踏まえ、委託業務全般の実施結果について報告すること。
  - ② 委託業務報告書はカラー紙媒体で3部、報告書のデータを格納したCD-ROM等1部を「16. 連絡先・担当」まで納品すること。
  - ③ 以上の成果物は、令和6年5月31日までに納品すること。
- (2) その他実行委員会が求める書類等  
「7. (1) 委託業務報告書」による報告の他、実行委員会の求めに応じて必要な書類を提出すること。

## 8. 一括再委託の禁止

受託者は委託の履行に際し、委託内容の全部又は主要部分を一括して第三者に委託することができない。「主要部分」とは、業務における総合的な企画、判断並びに業務遂行管理をいう。受託者は、前項に規定する業務及び簡易な業務を除く業務の一部を再委託するに当たっては、あらかじめ書面にて報告し、実行委員会の了承を得ること。また、再委託に当たっては当該業務の遂行能力を有する者の中から選定しなければならず、再委託先（以下、「協力会社」という。）が東京都の競争入札参加有資格者である場合は、指名停止期間中であってはならず、この仕様書に定める事項について、受託者と同様に、再委託先においても遵守するものとし、受託者は、再委託先がこれを遵守することに關しての一切の責任を負う。なお、受託者は、協力会社が東京都の競争入札参加有資格者でない場合、東京都の契約から排除するよう警視庁から要請があった者でないことを確認する。

## 9. 個人情報の取扱い

- (1) 個人情報の取扱いにあたっては、別紙1「個人情報に関する特記事項」及び別紙2

「SusHi Tech Tokyo 2024 グローバルスタートアッププログラム実行委員会個人情報保護方針」を遵守し、個人情報を適切に取り扱うこと。また、個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じること。

- (2) 実行委員会が貸与する資料に記載された個人情報及び業務に関して知り得た個人情報は全て実行委員会の保有個人情報であり、実行委員会の許可なく複写、複製又は第三者へ提供してはならない。委託期間の満了後は、実行委員会保有個人情報が記載された資料（電子媒体に記録されたものを含む。）を実行委員会に返却するものとする。

#### 10. 機密の保持について

- (1) 受託者は、本業務により得られたデータ・情報等について、本件の目的以外に使用してはならない。また、本業務により得られたデータ・情報等の使用・保存・処分等には、細心の注意を持ってあたり、外部に漏えいすることのないよう対策・体制を講じ、秘密の保持に万全を期すこと。なお、処分等については実行委員会と協議の上行うこととする。
- (2) 受託者は、実行委員会から開示された秘密情報を秘密として保持し、事前に実行委員会の書面による承諾を得ることなく、第三者に開示してはならない。
- (3) 受託者は、実行委員会から開示された秘密情報を知得した自己の役員又は使用人（秘密情報を知得後退職した者も含む。）に対し、本契約に定める秘密保持義務の遵守を徹底させるものとする。
- (4) 受託者は、実行委員会から開示された秘密情報の秘密を保持するため、当該秘密情報の一部又は全部を含む資料、記録媒体及びそれらの複写物等について、秘密が不当に開示又は漏えいされないよう他の資料等と明確に区別を行い、管理しなければならない。
- (5) 実行委員会は、受託者が秘密保持に関する義務違反又は義務を怠った場合、受託者に対して契約書等にある契約解除及び損害賠償等の措置を行うものとする。
- (6) 電子情報の取扱いに関して、受託者は、「東京都サイバーセキュリティ基本方針（令和4年11月1日施行）」、「東京都サイバーセキュリティ対策基準（令和5年5月29日施行）」と同様の水準で情報セキュリティを確保すること。なお、受託者が情報セキュリティを確保することができなかったことにより、実行委員会が被害を被った場合には、実行委員会は受託者に損害賠償を請求することができる。実行委員会が請求する損害賠償額は実行委員会が実際に被った損害額とする。

#### 11. 著作権等の知的財産権の取扱い

- (1) 本委託においては、著作権、意匠権、知的財産権、肖像権等について処理済の素材を使用すること。
- (2) 本委託に使用する映像、イラスト、写真、人物、その他資料等について、第三者が利を有するものを使用する場合には、使用の際、あらかじめ実行委員会に通知するとともに

に、第三者との間で発生した著作権その他知的財産権に関する手続きや使用料等の負担と責任は、全て受託者が負うこと。

- (3) 本委託により得られる成果物及び著作物に対する著作権等は、全て（上映、頒布、貸与、複製、公衆送信及び二次利用権を含む）実行委員会に帰属する。
- (4) 本委託により得られる著作物の著作者人格権について、受託者は将来にわたり行使しないこと。また、受託者は本委託の一環として制作する作品等の制作に関与した者について著作権を主張させず、著作者人格権についても行使させないことを約するものとする。ただし、あらかじめ実行委員会の承諾を得た場合はこの限りではない。
- (5) 納入物に関し、第三者から著作権、特許権、その他知的財産権の侵害の申立てを受けた場合、実行委員会の帰責事由による場合を除き、受託者の責任と費用をもって処理すること。
- (6) その他、著作権等に関して疑義が生じた場合は、別途協議の上、決定するものとする。

## 12. 環境により良い自動車使用

本契約の履行に当たって自動車を使用し、又は利用する場合は、次の事項を遵守すること。

- (1) 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（平成12年東京都条例第215号）第37条のディーゼル車規制に適合する自動車であること。
- (2) 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（平成4年法律第70号）の対策地域内で登録可能な自動車であること。なお、当該自動車の自動車検査証（車検証）、粒子状物質減少装置装着証明書等の提示又は写しの提出を求められた場合には、速やかに提示し、又は提出すること。

## 13. 委託料の支払

### (1) 支払い方法

支払いは、全ての業務の履行を確認後、受託者からの適法な請求書に基づき、一括して行うこととする。

- (2) 不支給事山 実行委員会は受託者が次のいずれかに該当すると認められるときは、委託料を支給しないことができる。
  - ① 法令又は委託契約に違反した場合
  - ② 委託者による調査を拒否し、又は虚偽の報告をした場合
  - ③ 委託者の指示に従わなかった場合
  - ④ 偽りその他不正の行為により本委託業務を受託した場合
  - ⑤ 受託者の破産等、本委託業務を適正に実施することが困難であると委託者が判断した場合



#### 14. 委託契約の解除

実行委員会は、受託者が「13.（2）不支給事由」に掲げる①から⑤のいずれかに該当すると認めるときは委託契約を解除することができる。この場合において、委託契約の解除は将来に向かって効力を生じる。

#### 15. その他留意事項

- （1）本委託業務の実施に伴って生じたトラブル等に関しては、受託者が責任をもって対応すること。
- （2）受託者は、本委託業務の実施に当たり、本仕様書の定めのほか、関係法令、条例、規則等に従い、誠実に受託業務を処理すること。
- （3）受託者は、本事業の受託業務を行うために提供された施設又は備品を本業務以外の目的で使用してはならない。
- （4）実行委員会は、受託者が本委託契約の各種業務を適切に実施していないと認めるときその他本委託契約の各種業務の適切な実施を確保するために必要があると認めるときは、受託者と協議の上、必要な措置を決定する。
- （5）受託者は、本委託の履行に際し、本仕様書に定める事項等に疑義が生じた場合は、速やかに実行委員会と協議するものとする。
- （6）新型コロナウイルス感染症等の拡大及び荒天等を理由に、やむを得ず延期、中止する場合がある。中止に伴う対応については、合理的な範囲において実行委員会との減額等に係る協議に応じるものとする。
- （7）契約金額には本業務の履行にかかる一切の費用を含む。
- （8）上記のほか整備等を進める中で生じた課題について検討すること。
- （9）実行委員会は、受託者が本仕様書に定める事項を逸脱する行為をしたと認めた場合、受託者に再業務を命じることができるものとする。
- （10）受託者は、本委託業務を実施するに当たって、故意又は過失により実行委員会又は第三者に損害を与えたときは、当該損害を賠償する責任を負う。

#### 16. 連絡先

SusHi Tech Tokyo 2024 グローバルスタートアッププログラム実行委員会事務局

（東京都スタートアップ・国際金融都市戦略室戦略推進部スタートアップ推進課スタートアップ戦略推進担当）

電話：03-5388-2106

## 個人情報に関する特記事項

### (定義)

第1 本業務において、実行委員会の保有する個人情報（以下、単に「個人情報」という。）とは、実行委員会が貸与する原票、資料、貸与品等に記載された個人情報及びこれらの情報から受託者が作成した個人情報並びに受託者が実行委員会に代わって行う本業務の過程で収集した個人情報のすべてをいい、受託者独自のものと明確に区分しなければならない。

### (個人情報の保護に係る受託者の責務)

第2 受託者は、この契約の履行に当たって、個人情報を取り扱う場合は、「東京都個人情報の保護に関する条例」（平成2年東京都条例第113号）を遵守して取り扱う責務を負い、以下の事項を遵守し、個人情報の漏えい、滅失、き損の防止その他個人情報保護に必要な措置を講じなければならない。

### (再委託の禁止)

第3 受託者は、この契約書に基づく委託業務を第三者に委託してはならない。ただし、委託業務全体に大きな影響を及ぼさない補助的業務についてあらかじめ実行委員会の書面による承諾を得た場合にはこの限りでない。

2 前項ただし書きに基づき実行委員会に承諾を求める場合は、再委託の内容、そこに含まれる情報、再委託先、個人情報管理を含めた再委託先に対する管理方法等を文書で提出しなければならない。

### (秘密の保持)

第4 受託者は、第3第1項ただし書きにより実行委員会が承認した場合を除き、委託業務の内容を第三者に漏らしてはならない。この契約終了後も同様とする。

2 第3第1項ただし書きにより、実行委員会が承認した再委託先についても、同様の秘密保持に関する責務を課し、受託者が全責任を負って管理するものとする。

### (目的外使用の禁止)

第5 受託者は、この契約の履行に必要な委託業務の内容を他の用途に使用してはならない。

また、第3第1項ただし書きにより実行委員会が承認した部分を除き、契約の履行によ

り知り得た内容を第三者に提供してはならない。

(複写複製の禁止)

第6 受託者は、この契約に基づく業務を処理するため、実行委員会から引き渡された原票、資料、貸与品等がある場合は、実行委員会の承諾なくして複写又は複製をしてはならない。

(個人情報の管理)

- 第7 受託者は、実行委員会から提供された原票、資料、貸与品等のうち、個人情報に係るもの及び受託者が契約履行のために作成したそれらの記録媒体については、施錠できる保管庫又は施錠、入退管理の可能な保管室に格納するなど適正に管理しなければならない。
- 2 受託者は、前項の個人情報の管理に当たっては、管理責任者を定めるとともに、台帳等を設け個人情報の管理状況を記録しなければならない。
  - 3 受託者は、実行委員会から要求があった場合には、前項の管理記録を実行委員会に提出しなければならない。

(受託者の安全対策と管理体制資料の提出)

- 第8 受託者は、委託業務の適正かつ円滑な履行を図るとともに個人情報保護に万全を期するため、委託業務の実施に当たって使用する受託者の管理下の施設において、以下の事項について安全管理上必要な措置を講じなければならない。
- (1) 委託業務を処理する施設等の入退室管理
  - (2) 実行委員会から提供された、原票、資料、貸与品等の使用保管管理
  - (3) 契約履行過程で発生した業務記録、成果物等（出力帳票及び磁気テープ、フロッピー等の磁気媒体を含む。）の作成、使用、保管管理
  - (4) その他仕様等で指定したもの
- 2 実行委員会は、前項の内容を確認するため、受託者に対して、個人情報の管理を含めた受託者の安全管理体制全般に係る資料の提出を求めることができる。

(実行委員会の検査監督権)

第9 実行委員会は、必要があると認める場合には、受託者の作業現場の实地調査を含めた受託者の個人情報の管理状況に対する検査監督及び作業の実施に係る指示を行うことができる。

- 2 受託者は、実行委員会から前項に基づく検査実施要求、作業の実施に係る指示があった場合には、それらの要求、指示に従わなければならない。

(資料等の返還)

第 10 受託者は、この契約による業務を処理するため実行委員会から引き渡された原票、資料及び貸与品等並びに受託者が収集した個人情報に係る資料等を、委託業務完了後速やかに実行委員会に返還しなければならない。

- 2 前項の返還時に、個人情報に係るものについては、第 7 第 2 項に定める個人情報の管理記録を併せて提出し報告しなければならない。

(記録媒体上の情報の消去)

第 11 受託者は、受託者の保有する記録媒体（磁気ディスク、紙等の媒体）上に保有する、委託処理に係る一切の情報について、委託業務終了後、すべて消去しなければならない。

- 2 第 3 第 1 項ただし書きにより実行委員会が承認した再委託先がある場合には、再委託先の情報の消去について受託者が全責任を負うとともに、その状況を前項の報告に含め実行委員会に報告しなければならない。

(事故発生の通知)

第 12 受託者は、委託業務の完了前に事故が生じたときには、速やかにその状況を書面をもって実行委員会に通知しなければならない。

- 2 前項の事故が、個人情報の漏えい、滅失、き損等の場合には、漏えい、滅失、き損した個人情報の項目、内容、数量、事故の発生場所及び発生状況等を詳細に記載した書面をもって、速やかに実行委員会に報告し、実行委員会の指示に従わなければならない。

(実行委員会の解除権)

第 13 実行委員会は、受託者の個人情報の保護に問題があると認める場合はこの契約を解除することができる。

(疑義についての協議)

第 14 この取扱事項の各項目若しくは仕様書で規定する個人情報の管理方法等について疑義等が生じたとき又はこの取扱事項若しくは仕様書に定めのない事項については、両

者協議の上定める。



## SusHi Tech Tokyo 2024 グローバルスタートアッププログラム

### 実行委員会個人情報保護方針

SusHi Tech Tokyo 2024 グローバルスタートアッププログラム実行委員会（以下「実行委員会」という。）では、個人情報の収集・利用・管理について、次のとおり適切に取り扱うとともに、安全性を確保するために次の取組を実施いたします。

#### 1 個人情報の保護に関する法令等の遵守

イベントの実施にかかる個人情報の取り扱いに当たっては、「個人情報の保護に関する法律」及びその他の関係法令を遵守いたします。

#### 2 実行委員会としての責務

個人情報を収集する際は、その収集目的を明示し、目的を達成するために必要な範囲内で行うことを明らかにした上で、本人の意思による情報の提供を受けることを原則とします。

また、個人情報の収集目的を超えた実行委員会内における利用及び実行委員会委員以外の者への提供は、今後のイベント開催にかかる案内や、イベント主催団体からの施策及びこれに関連する内容の案内・照会等の場合を除き、一切いたしません。

#### 3 個人情報の安全管理措置の徹底

個人情報を取り扱う情報管理の責任者を置き、個人情報保護のための適切な管理に取り組みます。

また、提供を受けた個人情報を漏えい、盗難、紛失、破壊等から保護し維持するため、適切な対策を講じます。

#### 4 その他個人情報の取り扱いに関する事項

本人から自己の個人情報について開示または利用停止を求められた場合及び開示の結果、誤った情報があり、訂正または削除を求められた場合は遅滞なく対応します。

また、実行委員会委員、実行委員会事務局及び関係機関のすべての者に対してこの方針を徹底し、セキュリティ意識の向上を図ります。個人情報に関する問い合わせ・開示請求等については、下記までお問い合わせください。

SusHi Tech Tokyo 2024 グローバルスタートアッププログラム実行委員会

東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

電話 03（5388）2106（直）

(案)

## 仕様書

- 1 件名  
大型ステージビジョン等の買入れ
- 2 納入場所  
SusHi Tech Square (東京都千代田区丸の内三丁目8番3号)
- 3 納入期限  
令和6年5月12日
- 4 品名及び数量等
  - (1) 別紙1「仕様内訳書」のとおり。
  - (2) LEDユニットは既設のステージ上に設置する。組み上がりの画面サイズは、高さ3,000mm、幅14,000mm程度となることとし、別途提供するステージの仕様を踏まえること。なお、組み上がり両端を湾曲し、全体で3面以上とすることができるものとし、詳細は「SusHi Tech Tokyo 2024 グローバルスタートアッププログラム 実行委員会」(以下、「実行委員会」という。)の担当者と調整の上決定すること。
  - (3) 納入日から起算して3年間の保証を付帯すること。保証の内容は以下とする。
    - ・年1回定期点検保守作業を行うこと。
    - ・年3回までは本契約の保守範囲内で修理対応を行うこと(定期点検保守作業を除く)。
    - ・平日9時30分から17時30分までの間で受付窓口を設置すること。
    - ・納入から半年間は、機器の利用等に対する技術支援を実施すること。
    - ・保守対応については、平日の日中は実行委員会の担当者からの作業要請に迅速に対応できるよう体制を整えること。なお、休日・夜間については主要なイベントの開催前など、実行委員会担当者と調整の上、指定された日付には迅速に対応できるようにすること。
    - ・納入時には、保証期間内における修理用として予備のLEDモジュールや基板等を必要数併せて納入すること。
    - ・LEDモニター以外の機器故障に関しては、本保証範囲に含まない。
  - (4) LED設置に係る運搬費用や作業費(調査費、設置作業費、配線作業費、電気作業費等)及び搬入に要する養生材や雑材費一式が含まれること。
  - (5) 設置予定場所に既設の映像・音響機器と連携させること。
  - (6) LEDモニターを「SusHi Tech Tokyo 2024 グローバルスタートアッププログラム 実行委員会」(以下、「実行委員会」という。)の担当者と調整の上、同意を得た形に設置し、映像・音響機器および制御用機器を接続の上、すぐに利用開始な状態で引き渡

(案)

しを行うこと。なお、接続に必要なケーブル類や資材等の一式は本調達に含めること。

## 5 共通事項

- (1) 別紙1「仕様内訳書」等に記載された規格・性能と同等以上の規格・性能を有する製品を選定すること。
- (2) 参考製品は、製品を選定する際の参考として例示するものであり、指定するものではない。
- (3) 納入される製品は新品であること。
- (4) 参考製品として例示する以外の製品を採用しようとするときは「同等品申請書」及び製品カタログの該当部分など、採用しようとする製品が仕様内容を満たしているか確認できる資料を実行委員会に提出すること。

## 6 納入等

- (1) 納入、組み立てに要する諸費用は、すべて受注者の負担とし、契約金額に含む。
- (2) それぞれの物品を、納入場所へ納品し、実行委員会の担当者が指定する場所へ設置すること。設置場所の詳細については、契約締結後、実行委員会の担当者より受注者に提供する。
- (3) 組み立てが必要な製品がある場合は、組み立てた状態で納品又は、分解された状態で搬入後、(4)の納入・組み立てスケジュールに基づき組み立て、引き渡し、納品すること。
- (4) 納入・組み立てスケジュールについては、実行委員会の担当者と調整の上、決定すること。なお、設置場所においては日中はイベント等を実施する可能性があるため、休日や夜間での作業を中心とすること。
- (5) 納入・組み立て中も、実行委員会の担当者と調整の上、原則として日中は既設の音響・映像機器が使える状況を保つこと。
- (6) 納入物の梱包材等は、受注者の責任において引取り、関係法令に基づき処分すること。
- (7) 本契約の履行に当たって自動車を使用し、又は利用させる場合は、次の事項を遵守すること。
  - (ア) 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例(平成12年東京都条例第215号)第37条のディーゼル車規制に適合する自動車であること。
  - (イ) 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法(平成4年法律第70号)の対策地域内で登録可能な自動車であること。

(案)

なお、当該自動車の自動車検査証（車検証）、粒子状物質減少装置装着証明書等の提示又は写の提出を求められた場合には、速やかに提示し、又は提出すること。

- (8) 納入の際、車両を駐車する場合は、「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」に基づき、アイドリング・ストップを遵守すること。
- (9) 納入の際、駐車場を利用する場合の駐車料金は受注者の負担とすること。
- (10) 既存の建物、施設及び設備に損害を与えることのないよう必要な措置を講じること。万 一損害を与えた場合は、受注者の負担により原状に復旧すること。
- (11) 本契約の履行に当たり、納入条件を満たすことを要件に、運送事業者を利用した納入を可能とする。この場合、事前に実行委員会の担当者へ連絡すること。

#### 7 履行確認

- (1) 受注者は、納入に際して検査を受け、合格しなければならない。実行委員会の担当者が、検査の実施に伴い要領書等の提出が必要と認めた場合、受注者は、その指示に基づき検査要領書等を提出すること。
- (2) (1) に定める検査は、原則として納入時に実施する。また、受注者は、実行委員会の担当者から日時を定めて検査立会いを求められた場合は、これに応じなければならない。
- (3) 受注者が正当な理由なく前項における検査に立ち会わないときは、実行委員会の担当者は、受注者が欠席のまま検査を実施することができる。この場合において、受注者は検査の結果について異議を申し出ることができない。
- (4) 運送事業者により納入する場合、受注者が事前に実行委員会の担当者に検査立会いを希望する旨を申し出ないときは、前項に準じて取扱うものとする。
- (5) 4 (3) に記載する内容を除き、物品の保証期間は、完了検査合格の日から1年間とする。ただし、製造元において1年以上の無償保証期間を設けている物品は、その期間とする。

#### 8 支払方法

一括払いとし、納入物件検収後、受託者から請求書を徴して処理する。

#### 9 その他

- (1) 履行に際し、取付工事等が必要な場合は、原則として東京都工事標準仕様書に準じること。
- (2) 履行に際し、知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。

(案)

- (3) 履行に際し、万一、仕様書の事項が守られない場合、不適切な履行、公序良俗に反する行為等により実行委員会に不利益や損害を与えた場合は、受注者は損害賠償の責めを免れない。
- (4) 履行に際し、実行委員会が別途契約する Tokyo Innovation Base 運營業務の受託者と調整すること。
- (5) その他、本件の履行に際し、不明な点は、実行委員会の担当者と協議すること。
- (6) 本仕様書の解釈について疑義が生じた場合は実行委員会と協議して決定する。

10 担当部署

SusHi Tech Tokyo 2024 グローバルスタートアッププログラム実行委員会事務局  
(東京都スタートアップ・国際金融都市戦略室戦略推進部スタートアップ推進課スタートアップ戦略推進担当)  
電話：03-5388-2106



(案)

## 付 記

### (個人情報の保護)

本業務において、実行委員会が貸与するデータ及び帳票、資料等に記載された個人情報及びこれらの情報から受託者が作成した個人情報はすべて実行委員会の保有する個人情報とする。

受託者は実行委員会の保有する個人情報について「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)及び「東京都個人情報の保護に関する条例」(平成2年東京都条例113号)を遵守して取り扱う責務を負い、その秘密保持に厳重な注意を払うこと。

実行委員会は受託者が個人情報保護に関する義務違反又は義務を怠った場合、受託者に対して契約書等にある契約解除及び損害賠償等の措置を行うものとする。上記責務及び秘密保持に特に必要な事項は、以下のとおりとする。

- ・ 実行委員会の保有する個人情報の目的外利用及び第三者への提供等を行うことの禁止
- ・ 再委託の禁止又は許可された場合、再委託先にも本項と同様の秘密保持に関する扱いとする責務を課すこと。
- ・ 実行委員会の保有する個人情報の複写及び複製の禁止
- ・ 業務終了後、速やかに実行委員会の保有する個人情報の記載のある提供資料等を返還すること。
- ・ 受託業務の管理・運営に必要な知識、技能、資格及び経験を有する業務責任者が厳重な注意を払い実行委員会の保有する個人情報を管理すること。
- ・ 実行委員会が必要に応じて行う東京都の保有する個人情報の管理状況についての立入調査に対応すること。
- ・ 事故発生時には速やかに報告すること。
- ・ その他、本業務を履行するに際して必要な実行委員会の保有する個人情報の保護に関する事項について、実行委員会との協議のうえ取り扱うこと。

別紙 1 仕様内訳書			参考製品	
No.	名称	仕様	メーカー名	品番
<b>LED 機器関連</b>				
1	LED ユニット	画素ピッチ：2.604 mm 以下 ユニットサイズ：W500×H500×D71mm 程度 ユニット解像度：W192×H192Pixel 以上 曲面設定：-5/-2/5/0/+2.5/+5deg 程度 輝度：1,000nit（ホワイトバランス時）程度 視認範囲：左右 140 度、上下 140 度程度 入力電源：AC100V/200V 程度  ※ユニット間ケーブルを含む	映像セン ター	AVC-DR2.6R
2	LED 制御ユニット	データ入力：3G-SDI、HDMI、DVI データ主力：LAN 輝度調整：128 段階 外形サイズ：EIA 1U 入力電源：100V/200V 程度 台数：4 台	NOVASTAR	VX1000S
<b>映像・音響機器関連</b>				
3	4K マトリクススイッチャー	1 台	IMAGENICS	UHX-1616
4	マルチディスプレイコントローラー	1 台	ジャパンマ テリアル	GEOBOX G413
5	フレームシンクロナイザー	3 台	IMAGENICS	RS-U15
6	HDMI オーディオ分離器	2 台	IMAGENICS	CRO-AE19
7	無線映像伝送機	2 台	BenQ	WDC-10
8	HDMI 変換延長伝送機	5 台	IMAGENICS	CRO-HE25TX
9	HDMI 変換延長伝送機	5 台	IMAGENICS	CRO-HE25RX
10	確認用 3 連モニター	1 台	MUXLAB	MUX-PV500840
11	ラックマウントミキサー	1 台	YAMAHA	TF-RACK
12	Dante カード	1 台	YAMAHA	NY64-D
13	I/O ユニット	1 台	YAMAHA	Tio1608-D2
14	シグナルプロセッサ	1 台	YAMAHA	MRX7-D
15	パワーアンプ	1 台	YAMAHA	PC406-DI
16	ペンダントスピーカー	10 対	JBL	Control64P/T
17	L2 スイッチング HUB	1 台	YAMAHA	SWR2311P-10G
<b>制御機器関連</b>				
18	AV 制御コントローラー	1 式	AMX	NX-4200
19	タッチパネル	1 式	AMX	TPC-IPA
20	機器収納架	2 式	日東工業	FS70-620EN
21	電源ユニット	2 台	Panasonic	WU-LP067

22	ブック周辺機器	1 式		
----	---------	-----	--	--